

◆令和5年度 第2回ふくしま元気トーク（令和5年10月1日開催）

テーマ：「チャレンジ2050ゼロカーボンふくしま市」の実現に向けて

No.	カテゴリ	意見・提案内容	実施区分	担当課コメント	所管部名	担当課名
1	食品ロス	スーパーマーケットとしては、やはり食品ロスが課題になっています。販売できない魚の骨や、肉の脂部分などは市内のリサイクル業者に持って行き、堆肥にしてみよう取り組みをしています。ただ、食品ロスは他にもあって、売れ残りもあります。また、てまえどりをお店でも勧めています。うしろどりが常に起きています。ですので、何とかお客様に理解していただけるような、そういった啓発ができればいいかなと思っています。	現在実施中	食品を扱う事業所から廃棄される食品ロス対策として、市では「ふくしまタスケ」という食品ロス削減マッチングサービスを令和5年9月から新たに導入しました。 このサービスでは、店舗で賞味期限・消費期限が近くなった食品や規格外などの訳あり商品など、このままでは廃棄されてしまう可能性がある食品を事業者が割安で出品し、購入を希望する消費者につなぐことで食品ロスを防ぐことができます。 令和6年1月現在、20店舗の登録があり、4,000人を超える消費者にご利用いただいています。商品をおトクで購入できる消費者側のメリットはもとより、事業者側も商品PRや新規顧客開拓、SDGs貢献企業としてPRするなど使い方はアイデア次第ですので、ぜひ、本サービスのご利用をご検討ください。	環境部	ごみ減量推進課
2	ごみの分別	千葉県のある自治体に居たときは、分別がものすごく細かくて、瓶も色によって3種類か4種類に分けたり、金属も、物の中の半分以上が金属か金属じゃないかで再利用するごみに分けたりすごく厳しかったです。福島市はごみの排出量が多いと言われているので、分別した先をどうするかという問題が当然あるのだらうとは思いますが、日々の生活に直結するちょっとずつの積み重ねになると思うので、分別はよろしくお願ひしたいと思います。	現在実施中	本市では、12品目9分別にて資源物を分別収集しています。令和4年4月には、「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が施行され、製品プラスチックのごみも資源化が求められるようになりました。 ご指摘のとおり、分別収集したものを処理し、資源化する事業者の有無も重要ですが、何より「自分ごと」として事業者、市民、行政が一体となり、ごみの分別から資源化までの取り組みを行う必要があると考えています。まずは、現在資源化している品目について分別の徹底が図られ資源化が進むよう、引き続き市民の皆さんへ周知してまいります。	環境部	ごみ減量推進課
3	イベント等の開催	・小学生とか、これからの福島の将来とか、あるいは日本を背負っていくような人材に対して、来てもらうだけでなく出前で取り組みを紹介する講座もやりたいなと社内で考えているのですが、そういったとき、どうしても福島市との協力が必要だと思えます。あとは、福島市が主催するこういったイベントにも積極的に出ていきたいなと思います。一番は水素自動車とか電気自動車とか、化石燃料を使わない自動車やそういった機械を子どもたちに知ってもらう取り組みの場をもう少しいろいろ展開できればいいのかなと。ただ、一民間企業が自分たちだけで自前でやるというのはなかなか難しいので、そういったときは福島市とか、あるいは福島県とか、地場企業とかと一緒にいろいろタイアップして、盛り上げていければいいのかなと思っています。 ・高校生など、最近の子どもたちは頭が非常に柔軟なので、若者たちが簡単に参加できるような、気軽に行けるようなさまざまなイベント、をぜひどんどん開催していただき、学校としても生徒たちに参加を促して、皆さん協力し合って、ぜひともこの環境問題を何とかしていきたいと改めて思いました。	現在実施中	現在、市内の団体や企業と連携を図りながら、環境に関する出前講座（ゼロカーボンアクション実践講座など）やイベント（ふくしま環境フェスタなど）を開催しています。引き続き関係各所と連携を図りながら、環境に関する普及啓発を行っていきますので、事業実施をご検討の際にはご相談ください。 また今後は、これまで環境問題に対して関心が薄かった方にも参加してもらえるよう、市環境ポータルサイト「ふくエコ」などを通して、広報、情報発信を行っていきます。	環境部	環境課
4	デジタル	デジタル化で難しいのは、そこに切り替える方の意識をどういうふうにしていくかだと思います。便利さを伝えるだけでなく、怖さやリスクもきちんと伝えないと、怖いからいいですとなってしまうと思うので、その辺をよく教えていただければと思います。	現在実施中	市では、デジタル活用が不慣れな方に対し、さまざまな内容のスマホ講座を開催しています。このうち「入門体験講座」では、「スマートフォンの基本の安全対策」として、使わず防止や個人情報管理など安全な利用の仕方を学ぶ内容となっています。 また、市役所本庁とアオウゼに開設している「ふくしまデジタルサポートデスク」においても、安全利用の仕方などについて相談できますのでご利用ください。	政策調整部	デジタル推進課